

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. グリーン調達基準、環境方針に基づき、地球環境保護に配慮したものづくりを推進するとともに持続可能な社会の実現を目指します。
- b. 「DXを活用した営業活動の推進」をテーマに、顧客とのEDI取引を推進し業務効率の向上やコスト低減、ヒューマンエラーの削減を目指します。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のはじめに積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

当社は、サプライチェーン間の公正・公平な取引を通じて、相互理解と信頼に基づいた関係を維持できるよう努めます。

2025年10月1日

2026年1月1日更新

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

日本製線株式会社

企 業 名

代表取締役社長 川添 太郎

役職・氏名（代表権を有する者）